

2024年3月28日

各位

大同生命保険株式会社  
国立大学法人大阪大学  
神戸大学経済経営研究所

## 「加島屋広岡家アーカイブ」期間限定公開！

＜2024年3月28日(木)～同4月15日(月)＞



神戸大学経済経営研究所  
Research Institute for  
Economics and Business Administration  
Kobe University

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗、以下「大同生命」）、大阪大学大学院経済学研究科（研究科長：開本 浩矢、以下「大阪大学」）、神戸大学経済経営研究所（所長：北野 重人、以下「神戸大学」）は、大同生命と大阪大学が制作に協力した神戸大学の「加島屋広岡家アーカイブ」が3月28日（木）から4月15日（月）までの期間限定で公開されますので、お知らせします。（2024年度中に正式公開予定）

本デジタルアーカイブ（画面イメージは別紙1参照）は、江戸時代の大阪の豪商「加島屋（広岡）久右衛門家」、「加島屋（広岡）五兵衛家」の歴史的資料について、三者協働でデジタル化し、神戸大学が開設するものです。なお、加島屋五兵衛家は、大同生命創業者の一人である広岡浅子を輩出したことでも知られています。

これにより、それぞれが所蔵していた資料を一つのデータベースに集約し一般公開することで（対象資料は別紙2参照）、研究者のみならず、どなたでもご覧いただけるようになります。

大阪・関西万博が開催される2025年は、加島屋が創業したと伝わる1625年から400年の節目の年となります。今後も大同生命・大阪大学・神戸大学は相互に協力し、世界でも有数の金融都市であった「商都・大阪」のさらなる実態解明と魅力発信に努めてまいります。

### ＜「加島屋広岡家アーカイブ」の概要＞

公開先 (URL)	<a href="http://ccss.kobe-u.ac.jp/research/database/bunsho/archive/index.html">http://ccss.kobe-u.ac.jp/research/database/bunsho/archive/index.html</a>	
公開資料 (計8,700点)	<ul style="list-style-type: none"><li>・大同生命が所蔵（大阪大学に寄託）する「大同生命文書」のうち、加島屋に関連する資料（約180点）</li><li>・神戸大学が所蔵（広岡家より寄贈・寄託）する「広岡久右衛門家文書」「広岡五兵衛家文書」の文書・古写真（約8,500点）</li></ul>	
関係機関 代表者	<ul style="list-style-type: none"><li>・大同生命保険株式会社 <small>おおえだ きょうこ</small> 大枝 恭子 執行役員 (コーポレートコミュニケーション部担当)</li><li>・大阪大学大学院経済学研究科 <small>ひろた まこと</small> 廣田 誠 教授</li><li>・神戸大学経済経営研究所 <small>たかつき やすお</small> 高槻 泰郎 准教授</li></ul>	

以上

### ＜お問合せ先＞

- ・大同生命保険株式会社 広報課 ([kouhou@daido-life.co.jp](mailto:kouhou@daido-life.co.jp))
- ・大阪大学大学院経済学研究科 TEL: 06-6850-5202 FAX: 06-6850-5208  
教授 廣田 誠 ([hirota@econ.osaka-u.ac.jp](mailto:hirota@econ.osaka-u.ac.jp))
- ・神戸大学経済経営研究所 TEL: 078-803-7070 FAX: 078-803-7059  
総務係 ([gaibushikin@rieb.kobe-u.ac.jp](mailto:gaibushikin@rieb.kobe-u.ac.jp))

# 加島屋広岡家アーカイブ（画面イメージ）



## 加島屋広岡家アーカイブで公開される資料

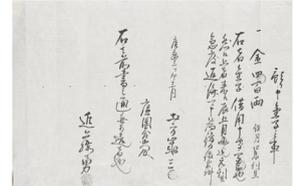
### 1. 商都・大坂の豪商「<sup>かじまや</sup>加島屋」関連資料

1625年に精米業から身を起こしたと伝わる「加島屋」は、“世界最先端の金融市場”とも言われた「堂島米会所」でのビジネスや全国諸藩への融資である「大名貸し」により、江戸時代の商都・大坂を代表する豪商に成長しました。

本アーカイブでは、加島屋の経営資料や大名貸しに関する資料を公開しています。



▲ 加島屋本宅  
(加島銀行本店)  
※現在の大同生命  
大阪本社所在地



▲ 新撰組借用書  
(大同生命特別展示で公開中)

### 2. 「広岡浅子」関連資料

明治維新を迎えて経営の危機に陥った加島屋を立て直した実業家が、大同生命創業者の一人、広岡浅子です。七転び八起きを超える「九転十起」の精神で加島屋の立て直しに奔走し、炭鉱・銀行・生命保険と多くの事業を手掛けました。

本アーカイブでは、NHK連続テレビ小説「あさが来た」により一躍名を知られることになった浅子とその家族の写真、浅子が広岡久右衛門家に送った書簡などを公開します。



▲ 広岡浅子  
(1849~1919)



▲ 広岡浅子書簡

### 3. 「ヴォーリズ設計広岡邸」関連資料

新たに公開する資料には、ウィリアム・メレル・ヴォーリズ (1880-1964) が設計した広岡恵三邸 (神戸市東灘区) の写真があります。なお、広岡恵三は大同生命第2代社長で広岡浅子の婿養子にあたります。

現在の甲南女子大学のあたりに約2.5万坪にわたる広大な敷地に建てられた地上3階・地下1階建ての広岡邸は、ヴォーリズが設計を手掛けた個人住宅の中でも最大級のものとなります。



▲ヴォーリズ (上) と  
妻の一柳満喜子 (下)



▲ 広岡恵三邸  
(神戸市東灘区)  
※現存せず